

事務事業及び予算の執行実績

(令和6年度、一部令和7年度分を含む)

静岡県立ふじのくに国際高等学校

〒428-0018 静岡県島田市金谷根岸町35番地

電 話 0547-39-5931

FAX 0547-46-5000

目 次

1	事務事業の概要	1
2	事務執行の根拠法令調	14
3	学校施設の概要	15
4	在籍生徒調	17
5	入学志願者及び入学者数調	18
6	生徒の状況	19
7	授業料収納状況調	20
8	歳入予算執行状況調	22
9	県収入証紙により徴収した使用料及び手数料	26
10	現金出納調	26
11	預金調	27
12	郵券等受払調	27
13	歳入歳出外現金調	28
14	歳出予算執行状況調	29
15	委託料等歳出予算執行状況節別集計表	34
16	委託料等歳出予算執行状況節別集計表	35
17	委託料に関する調	36
18	負担金支出調	40
19	建築工事調	41
20	公有財産調	43
21	借地借家等調	44
22	事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調	45
23	行政財産貸付・使用許可調	46
24	普通財産・借受財産等貸付調	46
25	備品・図書調	47
26	主要備品調	48
27	公務中の事故等に関する調	53
28	工事中の事故に関する調	54
29	前回の監査結果改善状況	54
30	職員調	55
31	職員の年齢調	57
32	健康管理	58

事務事業の概要

1 概況

(1) 学校の沿革

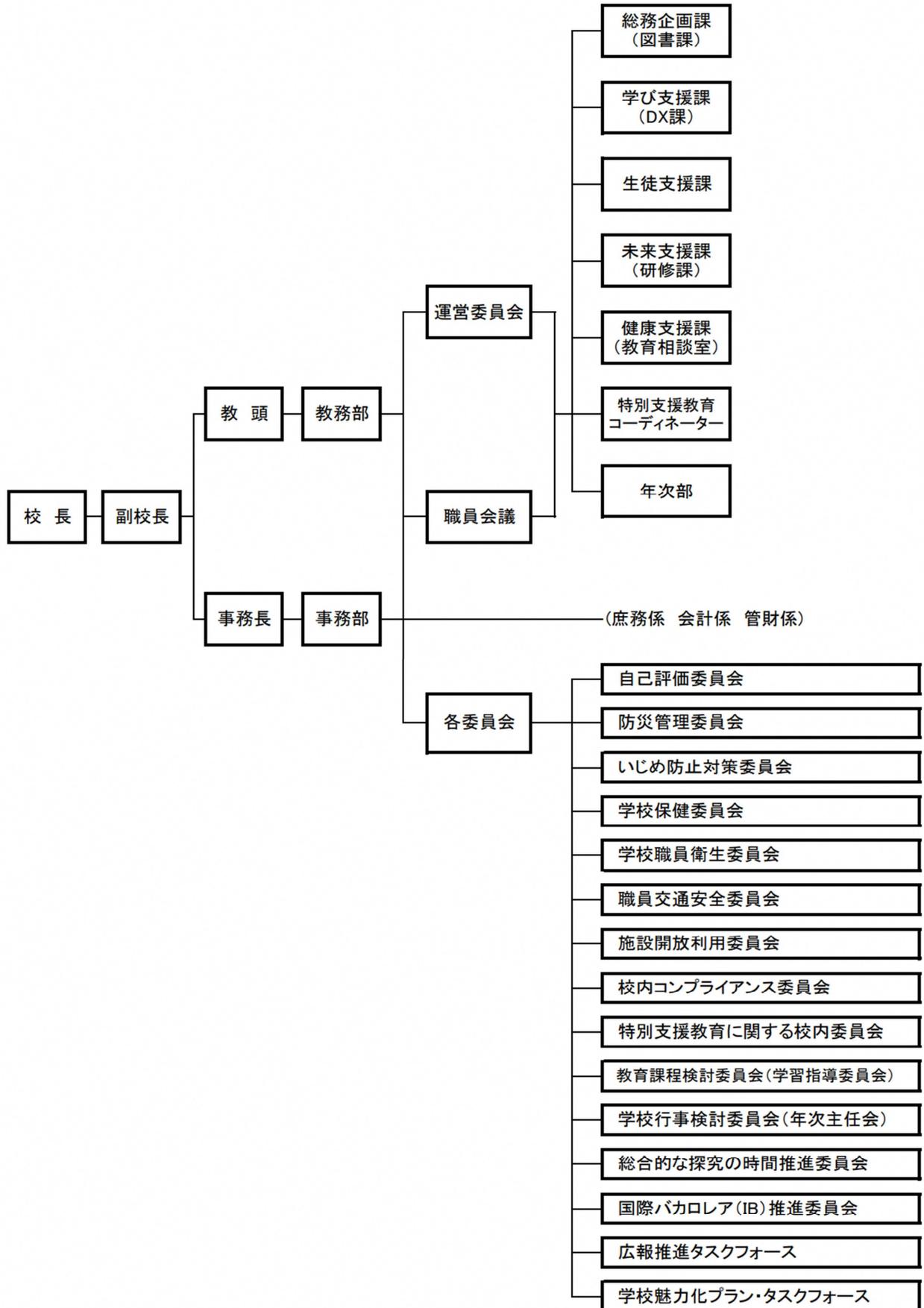
ア 設立経緯

平成 30 年	「ふじのくに魅力ある学校づくり推進計画（静岡県立高等学校第三次長期計画）」を策定。志榛地区の再編整備等について、令和 6 年（2024 年）を目途に、金谷高等学校を多部制の定時制課程（単位制）を有する高等学校に発展的に改編し、その整備に伴い藤枝東高等学校定時制課程及び島田商業高等学校定時制課程を募集停止することとした。
令和元年 6 月	志榛地区新構想高等学校設置準備委員会を設置
令和 4 年 4 月	志榛地区新構想高等学校開校準備委員会を設置
令和 4 年 9 月	校名募集開始
令和 5 年 3 月	校名を「静岡県立ふじのくに国際高等学校」に県議会の議決をもって決定
令和 5 年 4 月	静岡県立ふじのくに国際高等学校開校準備委員会を設置

イ 沿革

令和 6 年 4 月 1 日	静岡県立ふじのくに国際高等学校開校 単位制による定時制の課程普通科募集定員 160 人
令和 6 年 4 月 5 日	開校・入学式典挙行
令和 6 年 7 月 10 日	校章決定

(2) 組織図



2 目指す学校像

(1) スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
<p>①学校内外での活動を継続しながら、自分の夢の実現に向けて努力し続ける人</p> <p>②予測不能な未来に対し、生涯にわたって学び続ける姿勢と熱意を持ち、新しい考え方や方法を探求して地域社会に貢献する人</p> <p>③周囲の人々の多様な価値観を受け止め、自信を持って創造的に自分を表現する人</p>	<p>①【個に応じた学び】多様な経験を持つ生徒各自の個性を尊重して自らの取組と学業の両立を支援し、それぞれの興味・関心に対応できる選択科目や学習スタイルを提供する。</p> <p>②【探究的な学び】全教科で探究的な学びを意識し、生徒の学ぶ意欲や好奇心を育むとともに、地域課題の発見・解決を通して、探究し研究するスキルを育成する。</p> <p>③【周囲と協働した学び】地域や友人など周囲の人々の経歴や価値観を正しく受け止めるとともに、自分の考えを表現するスキルを育成する。</p>	<p>①学校内外での活動を大切にして学業との両立を目指すなど、多様な学びを求める生徒</p> <p>②自ら学び、探究することを通じて、積極的に地域社会に貢献したい生徒</p> <p>③周囲の意見を謙虚に受け止め、自分の考えをしっかりと述べるようになる生徒</p>

(2) スクール・ポリシー具現化の柱

- ア ICT等を有効に活用し、生徒の主体的な学びを喚起するとともに、個に応じた指導の充実を図り、個別最適な学びの実現を目指す。
- イ 全ての教育活動で探究的な学びに取り組むことにより、生徒の課題解決能力を養い、グローバル・グローバルな視点の新しい価値を創造していく力を育成する。
- ウ 基本的な生活習慣を確立し、心身ともに健康な身体をつくるとともに、協働的な学びを通し、社会を生き抜く力を育成し、生徒個々のウェルビーイングの向上を目指す。
- エ 個性を尊重したキャリア形成を支援し、生徒自らが夢の実現に向けて未来を切り拓いていく力を育成する。
- オ 家庭や地域、社会と積極的に向き合い、地域に貢献する人づくり・信頼される学校づくりを推進する。
- カ 様々な課題に応じた相談・支援体制の充実を図り、生徒が多様な価値観や個性を尊重し、望ましい人間関係を形成する力を育成する。
- キ 国際バカロレア教育導入に向けて、教育プログラム等の研究を推進するとともに、その魅力を県民及び他校に積極的に発信する。
- ク 働き方改革を推進するとともに、時代に対応した多様で魅力ある学びの場の整備・充実を図る。

3 監査対象期間の年度別学校経営の取組等

(1) 令和6年度の取組目標への評価及び成果と課題

	取組目標	成果目標	達成状況	評価	成果と課題
ア	ICT等を有効に活用し、生徒が主体的に学習できるようにするとともに、個に応じた指導の充実を図り、個別最適な学びの実現を目指す。	○教員は授業内容を理解できるよう指導していると答える生徒 80%以上	授業の内容をよく理解できた と答えた生徒 80% 先生方は授業内容を理解できるように指導していると答えた生徒 84%	A	少人数授業の実施に伴い、丁寧な授業を行うことができた。開講科目が増える来年度以降も継続していく。
		○ICTを授業で活用したと答える教員 90%以上	授業の中でICTを活用していると答えた教員 94%	A	授業でchromebookを積極的に活用していると答えた生徒は80%。来年度以降もより効果的な活用方法を検討していく。
		○個人端末を活用し、授業で自分の考えが深められたと答える生徒 70%以上	chromebookを活用して、授業で自分の考えを深めることができた と答えた生徒 78%	A	ほとんどの授業でchromebookを利用し、生徒たちからもその有効性について一定の評価を得た。来年度は、より対話的・主体的な学びにつながる方法を生徒たちに伝えていく。
イ	全ての教育活動で探究的な学びに取り組むことにより、生徒の課題解決能力を養い、グローバル・グローバルな視点の新しい価値を創造していく力を育成する。	○授業を通して課題解決に取り組む意欲が向上したと答える生徒 80%以上	教科の授業や総合的な探究の時間を通して、課題解決に取り組む意欲を向上させることができた と答えた生徒 71%	B	「探究」に主眼を置いた指導について、総合的な探究の時間においては実践することができたが、教科・科目の授業では、改善の余地が残されている。また、フィールドワークでは、活動が一部の生徒に委ねられることがあるため、全員で行うことの意義を伝え続けていく。
		○外部との接点を持ったと答える生徒 100%	これまでの活動を通して、家庭や学校以外の人たちと関わりを持つ機会を持ったと答えた生徒 73%		
		○各教科の授業の中で探究的な手法を取り入れた教員 100%	授業の中で探究的な手法を取り入れたと答えた教員 89%	A	生徒個々の能力や個性を大切にしている生活指導・支援ができた と答えた教員 100%。来年度以降も生徒に寄り添った指導・支援を継続していく。
○生徒個々の能力や個性を大切にしていると答える生徒 80%以上	これまでの学校での活動を通して、自分の能力や個性を大切にしている学校生活を送ることができた と答えた生徒 80%				
		○校内研修によって知識・技能が高まった教員 80%以上	校内研修を通じて、探究的な学習を促進するための知識・技能を高めることができた と答えた教員 100%	A	【参考】年間を通じて、国際バカロレアについての理解を深めることができた と答えた教員 100% 引き続き、教員が能動的

					に参加することができる研修・ミーティングを計画していく。
ウ	基本的な生活習慣を確立し、心身ともに健康な身体をつくとともに、協働的な学びを通し、社会を生き抜く力を育成し、生徒個々のウェルビーイングの向上を目指す。	○安心して学校生活を送れていると答える生徒 80%以上 ○自分に良いところがあると答える生徒 70%以上 ○自分のニーズにあった学校生活を送ることができていると答える生徒 80%以上	安心して学校生活を送ることができたと答えた生徒 83% 自分には良いところがあると思うと答えた生徒 66% 自分に合った学校生活を送ることができたと答えた生徒 87%	B	【参考】本校は生徒に安心・安全な場所を提供していると答えた保護者 93%、本校に入学させてよかったと思う保護者 96%、生徒・保護者に快適な環境を提供することはある程度達成できた。生徒の自己肯定感を高めるための支援について、引き続き検討していく。
		○交通事故発生件数：0件	交通事故発生件数：2件	C	交通マナー等に関する連絡を引き続き行っていく。
		○図書館を利用したと答える生徒 60%以上	学校図書館を利用したと答えた生徒 57%	B	来年度以降は、ライブラリーサポーター（生徒代表）を中心に、図書館の有効活用について周知していく。
		○朝食摂取率：60%以上	朝食摂取率（10月23日（水）実施調査）：94%	A	引き続き、朝食の重要性について周知していく。
エ	個性を尊重したキャリア形成を支援し、生徒自らが夢の実現に向けて未来を切り拓いていく力を育成する。	○自分自身について考えた（自己理解に努めた）と答える生徒 80%以上 ○高校卒業後の自分自身の生き方について考えたと答える生徒 60%以上	探究活動を通して、自己理解が深まったと答えた生徒 70% 進路ガイダンスやおしゃべり未来支援室を通して、自分自身を見つめて、考えることができたと答えた生徒 59% 進路希望調査や進路ガイダンスを通して、卒業後の進路について考えることができたと答えた生徒 76%	C	【参考】本校は適切な進路指導をしていると答えた保護者 82%。進路指導については、一定の理解を得られたと考える。日頃の探究活動との関連性を意識しながら、卒業に向けた進路指導体制を構築していく。
オ	家庭や地域、社会と積極的に向き合い、地域に貢献する人づくり・信頼される学校づくりを推進する。	○地域防災訓練の日程・避難所又は、自宅の防災用具・食料を確認した生徒 70%以上	地域防災訓練の日程や避難所を確認したと答えた生徒 35%	C	地域防災訓練の周知方法について、担当課を中心に検討する。

		○学校は情報をよく提供してくれると答える保護者 80%以上	本校は、メール配信や SNS など、学校の情報を積極的に提供していると思うと答えた保護者 88%	A	広報タスクフォースを中心にした活動が一定の評価を得ることができた。広報活動について、さらに対策を講じていく。
		○他人への手助けやボランティア活動を行った生徒 60%以上	学校の内外で、誰かの手助けをしたり、ボランティア活動を行ったと答えた生徒 0%	D	各年次を中心に、ボランティア活動等の紹介の方法について、検討を進めていく。
カ	様々な課題に応じた相談・支援体制の充実を図り、生徒が多様な価値観や個性を尊重し、望ましい人間関係を形成する力を育成する。	○先生方は悩みや相談に応じてくれると答える生徒 80%以上 ○生徒の多様性に配慮した指導をしていると答える教員 100%	先生方は自分の悩みや相談に応じてくれると答えた生徒 73% 生徒個々の能力や個性を大切にする授業ができたと答えた教員 100%	B	サポーター制の導入などにより、一定の効果を得ることができた。引き続き、“生徒の見取り”を意識した指導・支援を継続していく。
キ	国際バカロレア教育導入に向けて、教育プログラム等の研究を推進するとともに、その魅力を県民及び他校に積極的に発信する。	○令和 7 年度時間割において、Pre-DP 対応として 1 科目以上設定 ○志榛地区及び小笠・掛川地区の中学校訪問を 2 回以上、学習塾訪問を 1 回以上実施	DP 履修モデルを用意し、必修科目及び DP 科目の履修方法を設定した。 6 月及び 11 月に中学校教員向け学校説明会を実施（延べ参加人数 71 人）。 掛川、島田、藤枝及び焼津地区の学校説明会に参加した。	B	DP 履修については、一定の準備を整えることができた。中学校訪問については、本校での学校説明会にて代替した。学習塾訪問については、近隣地区の説明会に積極的に参加することにて代替した。来年度以降も引き続き DP の周知活動を行っていく。
		○IB 学校説明会参加者のべ 300 人以上	6 月、7 月、9 月、11 月に IB 説明会を実施（延べ参加人数 146 人）。7 月に静岡大学附属島田中学校にて出前授業を実施。	C	IB 学校説明会参加者については、事前に DP に関する知識を得た上での参加者が増加した。来年度以降も継続して実施していく。
ク	働き方改革を推進するとともに、時代に対応した多様で魅力ある学びの場の整備・充実を図る。	○毎月の時間外勤務時間の一人当たりの平均時間 30 時間以下 ○C ラーニングの使用率 教職員：100% 生徒・保護者：95%以上	時間外勤務時間一人当たりの平均時間が 30 時間以上の教員 6 人（管理職 3 人を含む）。 ○C ラーニングの使用率 教職員：100% 生徒・保護者：100%	B	時期により分掌業務の過多が生じるため、業務内容を精査していく。C ラーニングについては、来年度以降も活用を継続する。
		○施設設備に起因する事故 0 件	施設設備に起因する事故 0 件	A	年 3 回の安全点検を継続していく。

	○校内コンプライアンス委員会を毎月開催	○校内コンプライアンス委員会を毎月開催	A	来年度以降も、継続的に実施する。
--	---------------------	---------------------	---	------------------

(2) 令和7年度の取組目標・達成方法・成果目標

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	ICT等を有効に活用し、生徒の主体的な学びを喚起するとともに、個に応じた指導の充実を図り、個別最適な学びの実現を目指す。	○生徒の学びの状況を的確に把握し、授業内容が理解できるよう実態に即した授業改善・工夫を行う。	○教員の指導の工夫により授業内容を理解できたと答える生徒 80%以上	学び支援
		○ICTの活用事例を共有し、個に応じた指導が充実するよう工夫を行う。	○ICTを活用して個に応じた指導につなげる工夫をしたと答える教員 80%以上	未来支援 (研修)
		○生徒が個人端末等を授業や自学で活用して情報活用能力を高め、主体的な学びに繋げる支援を行う。	○授業で個人端末を活用し、自分の考えが深められたと答える生徒 80%以上	学び支援 (DX)
イ	全ての教育活動で探究的な学びに取り組むことにより、生徒の課題解決能力を養い、グローバル・グローバルな視点の新しい価値を創造していく力を育成する。	○生徒が探究的な学びを自分事とし、地域や社会及び自己の理解を深めるプログラムを実施する。 ○静岡大学や島田市、国内外の様々な機関と連携・協働して探究的な学びを充実させる。 ○全ての教員が探究的な学びを取り入れた授業実践を行う。	○授業を通して探究的な学びに取り組む意欲が向上したと答える生徒 80%以上 ○校外の人や団体の協力を得て学習したと答える生徒 100% ○各教科の授業に探究的な手法を取り入れた教員 100%	探究 Co. 総探推進委員会
		○多様な才能や資質を持つ生徒が活躍できる機会をつくる。	○個々の能力や個性を大切にして学校生活を送ったと答える生徒 80%以上	学び支援
		○総合的な探究の時間を軸に各教科の授業において探究的な学びを深める指導について研修を行う。	○校内研修により、授業改善についての知識・技能が高まった教員 80%以上	未来支援 (研修)
ウ	基本的な生活習慣を確立し、心身ともに健康な身体をつくとともに、協働的な学びを通し、社会を生き抜く力を育成し、生徒個々のウェルビーイングの向上を目指す。	○生徒が互いに安心・安全な学校生活を送るためのルールやマナーについて考える機会をつくる。 ○生徒が学校行事等の企画・運営に主体的・協働的に参加し、自己存在感・自己有用感を高められるように工夫する。 ○専門機関との連携や計画的な周知を通して交通安全意識を高める。	○皆が安心して学校生活を送れるよう意識していると答える生徒 90%以上 ○自分に良いところがあると答える生徒 70%以上 ○自分のニーズにあった学校生活を送ることができていると答える生徒 90%以上 ○交通事故発生件数: 0件	生徒支援

		○図書館の蔵書の充実を進め、居心地の良い環境の整備を行う。	○図書館を利用したと答える生徒 70%以上	総務企画
		○「生活習慣チェック」を毎月行い、自分の生活や健康状態を把握し、見直すことで基本的な生活習慣を身に付ける。	○年間を通じた朝食摂取率が 80%以上	健康支援
エ	個性を尊重したキャリア形成を支援し、生徒自らが夢の実現に向けて未来を切り拓いていく力を育成する。	○進路希望調査や進路ガイダンス等により、生徒が自らを見つめ、キャリア形成について考える機会をつくる。 ○校外の機関と連携・協力しながら、生徒の多様な進路希望に応じた支援体制を整備する。	○自分自身について考えた（自己理解に努めた）と答える生徒 70%以上 ○高校卒業後の自分自身の生き方について考えたと答える生徒 60%以上	未来支援
オ	家庭や地域、社会と積極的に向き合い、地域に貢献する人づくり・信頼される学校づくりを推進する。	○生徒が自宅や地域の防災への意識を高める計画的な周知を行う。 ○学校運営協議会を設置し、地域と連携した学校運営を推進する。	○避難所、自宅の防災用品の確認をした生徒 70%以上	総務企画
		○本校での学習や学校生活の理解促進につながる情報をホームページや SNS を活用して発信する。	○学校は生徒の学校生活の様子について情報提供してくれると答える保護者 80%以上 ○中学校向け学校説明会の参加者 100 人以上	総務企画 広報推進タスクフォース
		○校外外での奉仕活動等を通して、他者や地域を理解し、共に生きる態度を育成する。	○校外外で他者への奉仕活動や貢献活動を行った生徒 60%以上	生徒支援
カ	様々な課題に応じた相談・支援体制の充実を図り、生徒が多様な価値観や個性を尊重し、望ましい人間関係を形成する力を育成する。	○生徒のあrawれを一元化し、専門職と連携した支援に活用する。 ○専門職と連携し、生徒個々の実態に応じた対人関係形成力の向上支援を行う。 ○予防的な支援の充実とともに、適時的なケース会議の実施及び初期対応ができる体制を整える。 ○SC、SSWr 等の専門職と連携を取り、行政や医療機関に繋げる。	○先生方は悩みや相談に応じてくれると答える生徒 80%以上 ○生徒の多様性に配慮した支援をしていると答える教員 100%	健康支援 (教育相談室) 特支 Co. 生徒支援

キ	国際バカロレア教育導入に向けて、教育プログラム等の研究を推進するとともに、その魅力を県民及び他校に積極的に発信する。	○IB教育の指導力の向上につなげる実践共有の機会を定期的に設定する。 ○IB先進校視察等の研究・調査を推進する。 ○DP希望者のための校内説明会を実施し、希望者のIB教育への理解と適切な選択を支援する。	○授業の中で生徒のATLを高める指導の工夫をした教員80%以上 ○IBの学びについて理解した上でDPを選択した生徒100%	DPCo. IB推進委員会 学び支援
		○ホームページやSNSを活用して、中学生や保護者の求めに応じたIB教育への理解を促す情報発信を行い、効果的な広報を実施する。	○説明会でIB教育への理解を深めた参加者80%以上	学び支援 総務企画 広報推進タスクフォース
ク	働き方改革を推進するとともに、時代に対応した多様な魅力ある学びの場の整備・充実を図る。	○多様なニーズを持つ生徒の学びを全職員で支える校務分掌及び所掌業務の整備を計画的に進める。 ○履修登録システムや採点支援システム、学習支援クラウドサービス等を活用して業務改善を図る。 ○連絡ツール（Cラーニング）の効果的な活用の工夫を行う。	○毎月の時間外在校等時間の一人当たりの平均時間30時間以下 ○ICTを活用して業務改善をしたと答える教員80%以上 ○Cラーニングを学校との情報共有に活用できた生徒・保護者95%以上	学び支援 (DX) 管理職
		○定期的な安全点検の実施により施設設備の課題を早期に把握する。 ○学習環境の向上のための施設設備の計画的な整備・充実を行う。	○施設設備に起因する事故0件	事務部
		○全職員の不祥事根絶・法令遵守の意識向上のための継続的な取組を実施する。	○全職員による校内コンプライアンス委員会を毎月実施	校内コンプライアンス委員会

4 監査対象期間における特色ある取組

年度	取組概要	成果及び課題
令和6年度	履修登録システムを開発し、Chromebookを使った生徒による履修登録を実施した。	生徒の履修希望がそれぞれ異なっていたが、特に大きな混乱はなく登録ができ、時間割を管理するシステムにもスムーズに登録できた。 履修登録実施時期は、生徒に一人一台端末が間に合わず、貸出用端末で対応したため、端末活用に制限が発生した。
	SNSによる情報発信の即時性を失わないために、従来の紙に印刷して回覧する決裁方法を廃止し、電子決裁の仕組みを構築した。	SNS記事の決裁について、電子データのままだけで処理ができ、早いときは、起案から数時間で情報を発信することができた。

	職員全体での合理的配慮、教育的配慮が必要な生徒の情報共有を随時実施した。	職員全体で生徒情報が共有でき、どの教員も生徒の名前を聞くだけでその子の特性が分かり、それぞれの立場で対応することができた。
	学校説明会及び IB 説明会の実施。	本来 2 学期頃から行われる学校説明会を 5 月以降 4 回実施した。早い時期から行うことにより、進路選択の候補としてアピールできたと共に、本校に興味を持っている中学生の傾向について把握することができた。
	大学教授を講師に招き、生徒の成長の見取りの視点や今後の支援について学ぶ教職員研修を実施した。	総合的な探究の時間を通じた生徒の成長の具体像を共有し、育成したい資質・能力を再確認できた。また、生徒の学ぶ姿を見取る力を高めることができた。
	福井県教育庁職員を講師に招き、観点別評価の理解を深め、目標・指導・評価の一体化を図るための教職員研修を実施した。	生徒の学びを見取る観点、評価基準の設定や評価方法の工夫、フィードバックの提供に関する実践的スキルを習得することができた。
	探究の授業において、地域の企業等で働く人の魅力をインタビューし、冊子にまとめた。	地域の企業と連携して、生徒が地域で働く人の魅力に触れ、自らの将来の生き方を考える機会とすることができた。
令和 7 年度	学校裁量枠 I（国際教育プログラムへの適性）・II（探究活動）・III（意欲）で合格した生徒を対象に、入学前ガイダンスを実施した。	それぞれの枠で合格した意義を確認するとともに、スムーズに学校生活をスタートさせるための一助とした。
	国際バカロレア履修に関する説明会及び模擬授業を実施。10 人の生徒が当該履修モデルを登録した。	国際バカロレアの本格実施（令和 8 年 1 月を予定）に向けて、準備を始めることができた。他校・地域行政機関からの視察希望が多い。
	学校評議員制から学校運営協議会（コミュニティ・スクール）に移行した。3 人の委員を任命し、5 月に第 1 回を開催した。	委員には、地域商工会議所副会長、市議会議員、大学教授を任命しており、本校の探究学習を基盤とした教育活動について、具体的な意見交換が行われている。
	5 月 21 日（水）を「クロスボーダー Day」とし、終日“探究活動”を行う日として設定した。	全教職員が協力し、生徒とともに探究活動に取り組んだ。
	PTA 総会を対面で実施し（R6 は書面で実施）、終了後、クラス懇談会を設定した。	担任及び保護者の意見交換が活発に行われ、大変有意義な時間となった。
	第 1 回学校説明会実施。	本来 2 学期頃に行われる学校説明会を 5 月に行うことにより、早い時期からの進路選択の候補としてアピールできたとともに、本校に興味を持っている中学生の傾向について把握することができた。

5 教職員について

(1) 異動状況

(単位：人)

	本務職員											臨時・会計年度任用職員						合計			
	教育職員							行政職員				本務計	外国語指導講師	非常勤講師	非常勤嘱託員	非常勤労務職員	スクールカウンセラー		スクールソーシャルワーカー	臨時計	
	校長	副校長	教頭	教諭	講師	養護教諭	実習助手	小計	事務長	主査	主任										主任技能員
転出者								1		1		2	2							2	
退職者				4			4				1	1	5	1	2					3	8
再任用(退職)																					
転入者			1	7			8	1	1			2	10								10
新任者				1			1						1	1	3					4	5
再任用(新任)				2			2						2								2
差引増減			1	6			7		1	Δ1	Δ1	Δ1	6		1					1	7

(2) 現員数

(令和7年5月31日現在) (単位：人)

	本務職員											臨時・会計年度任用職員						合計		
	教育職員							行政職員				本務計	外国語指導講師	非常勤講師	非常勤嘱託員	非常勤労務職員	スクールカウンセラー		スクールソーシャルワーカー	臨時計
	校長	副校長	教頭	教諭	講師	養護教諭	実習助手	小計	事務長	主査	主任									
男	1	1	2	18	1		23		2		2	25	1	10		2	1		14	39
女				8		2	11	1		1	2	13		1	1		1	1	4	17
計	1	1	2	26	1	2	34	1	2	1	4	38	1	11	1	2	2	1	18	56

再任用教諭：週 38 時間 45 分 1 人、週 19 時間 25 分 1 人 再任用実習助手：週 38 時間 45 分 1 人

(3) 健康管理について

ア 「勤務時間管理システム」への記録を通して自身の勤務実態の把握と勤務時間管理への意識涵養に努めた。また、管理職による声掛けを随時行い、教職員の心身の健康状態の把握を行った。

イ 職員安全衛生委員会を効果的に利用して、長時間勤務職員の状況を確認しつつ、教職員が心身ともに健康で元気に働ける環境づくり、一人で仕事の悩みを抱えず何でも気軽に相談できる職場の雰囲気づくりに努めた。

(4) 教職員の研修について

研修の目的	研修内容及び成果	課題
<p>多様な背景を持つ生徒に対する理解を深め、探究的な学び（IB教育を含む）により生徒の意欲を高めるとともに、地域社会に貢献できるような人材の育成を目指す。</p>	<p>通年 各教科で生徒の中学までの学習習得状況を確認、職員間で情報共有の上、学習習慣の確立、基礎学力の向上に努める。 コンプライアンス、情報セキュリティに係る研修を随時実施し、法令遵守への意識を高める。 IBに関する研修を行い、職員全体がIB候補校職員としての自覚を持つ。</p> <p>4月 本校で実施するCrossBorder（総合的な探究の時間）についての研修を実施し、共通理解を図ることができた。</p> <p>5月 指導上注意を要する生徒の情報共有とその対応についてスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを交えて研修を行い、個々の生徒の状況を踏まえて対応していくことの大切さを改めて確認できた。</p> <p>6月 第1回公開授業週間の設定。 本校の探究コーディネーターによる「探究や授業づくりに活かす効果的なファシリテーションの方法」についての研修を実施し、各教員が実践できるようにする。</p> <p>7月 総合教育センターにおける研究の協力校として、高等学校支援課と協働し、生徒の学びに向かう力の育成のための指導力について研修を行い、授業の実践に活用する。</p> <p>11月 高等学校支援課（総合教育センター）の定期訪問に合わせて研究授業を実施するとともに、スクール・ポリシーに合わせた授業改善について研修を行い、授業で実践する。 法に則した生徒指導の在り方についての研修を行い、学校で起こる問題に対してその解決方法を学ぶ。 （講師：小池 賢（スクールロイヤー）） 第2回公開授業週間の設定。</p> <p>12月 総合教育センターにおける研究の協力校として、高等学校支援課と協働し、生徒の学びに向かう力の捉え方について研修を行い、評価に活用する。</p>	<p>・新しい学校を運営していく上での課題を明確にし、各職員が自分事として取り組める研修を設定、各業務で活用できるような校内研修を熟成させていく必要がある。</p> <p>・公開授業週間では、授業内容や生徒の様子などについて、効率よく職員間で互いにフィードバックできる仕組みを構築する。また、IBの指導の方法（approaches to teaching）に沿った授業を展開できるよう教員間で確認し合う。</p>

6 防災対策について

令和7年度

(1) 危機管理マニュアル、消防計画書による防災訓練等

目標	取組内容	成果・課題
<ul style="list-style-type: none"> ・地震対策 ・防火対策 ・津波対策 ・風水害対策 ・原子力災害対策 ・防災教育、防災訓練の実施 ・施設、設備の保守点検 ・学校警備対策 	随時 <ul style="list-style-type: none"> ・校内管理点検：職員 ・危機管理マニュアルの検証と見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい学校に対応した危機管理マニュアルを検証するとともに見直しを行い、手順等を再確認することができた。 ・生徒が自発的に総合防災訓練、地域防災訓練へ参加できるような仕掛けを作る。 ・避難所運営会議で勤務時間外の避難所開設方法（開錠等）を確認する。 ・Ｃラーニングを利用した、生徒、保護者、教職員への情報伝達について定着させる。
	4月 <ul style="list-style-type: none"> ・参集先要員調査：職員 災害時に参集する学校の調査 ・Ｃラーニングへの登録（全校） ・地震を想定した避難誘導訓練（全校） 	
	5月 <ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡網の作成・確認：職員 ・学校警備及び防災計画の作成 危機管理マニュアルの改訂 	
	6月 <ul style="list-style-type: none"> ・風水害発生時の避難方法確認（HR） ・島田市総合防災訓練の参加呼びかけ 	
	7月 <ul style="list-style-type: none"> ・ふじのくに国際高校避難所運営会議 	
	8月 <ul style="list-style-type: none"> ・総合防災訓練の参加呼びかけ 	
	10月 <ul style="list-style-type: none"> ・火災を想定した避難誘導訓練（全校） 	
	11月 <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の分担の在り方について、市・地域住民代表との協議 	
	12月 <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災訓練の参加呼びかけ 	
	3月 <ul style="list-style-type: none"> ・原子力災害発生時の避難方法確認（HR） 	

(2) 防災教育推進のための連絡会議

12月末までに防災連絡会議を計画。

7 学校開放について

静岡県立学校の施設等の開放に関する要綱及び静岡県立ふじのくに国際高等学校の施設等の開放に関する細則に基づき学校開放を実施している。

利用状況		令和6年度		
施設名	利用種目	利用日数	利用者数	負担金
体育館	バドミントン	47日	816人	16,580円
運動場	野球	15日	488人	0円

利用状況		令和7年度(令和7年5月31日現在)		
施設名	利用種目	利用日数	利用者数	負担金
体育館	バドミントン	7日	135人	1,967円
	バスケットボール	2日	137人	844円
運動場	野球	4日	124人	0円

事務執行の根拠法令調

項 目	根 拠 法 令
1 学校教育に関する こと	教育基本法（第1条、第2条） 学校教育法（第1条、第2条、第3条、第50条、第51条、 第52条、第53条、第55条、第56条、第57条、第59条、第60条） 学校教育法施行規則 学校保健安全法（第5条） 静岡県立学校設置条例 静岡県立高等学校学則 高等学校学習指導要領 理科教育振興法（第11条） 理科教育振興法施行令 高等学校の定時制教育及び通信教育振興法
2 学校の管理・運営 に関すること	学校教育法（第137条） 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（第33条、第47条の5） 静岡県立学校管理規則 教育公務員特例法（第21条、第22条） いじめ防止対策推進法 学校保健安全法（第15条、第27条） 静岡県教育委員会職員安全衛生管理規程 社会教育法（第43条、第45条、第47条、第48条） 静岡県立学校の施設等の開放に関する要綱 学校図書館法（第3条、第4条） 静岡県教育委員会処務規程 静岡県手数料徴収条例 静岡県立学校の授業料等の徴収に関する条例 静岡県立学校授業料徴収規則 高等学校等就学支援金の支給に関する法律 静岡県高等学校定時制課程及び通信制課程修学資金貸与規則 静岡県高等学校等教育資金及び高等学校等奨学金貸与規則 高等学校定時制の課程及び通信制の課程修学補助金交付要綱 高等学校遠距離通学費補助金交付要綱 静岡県情報公開条例施行規則 独立行政法人日本スポーツ振興センター法（第16条、第17条） 静岡県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則

□□□□□□

学校施設の概要

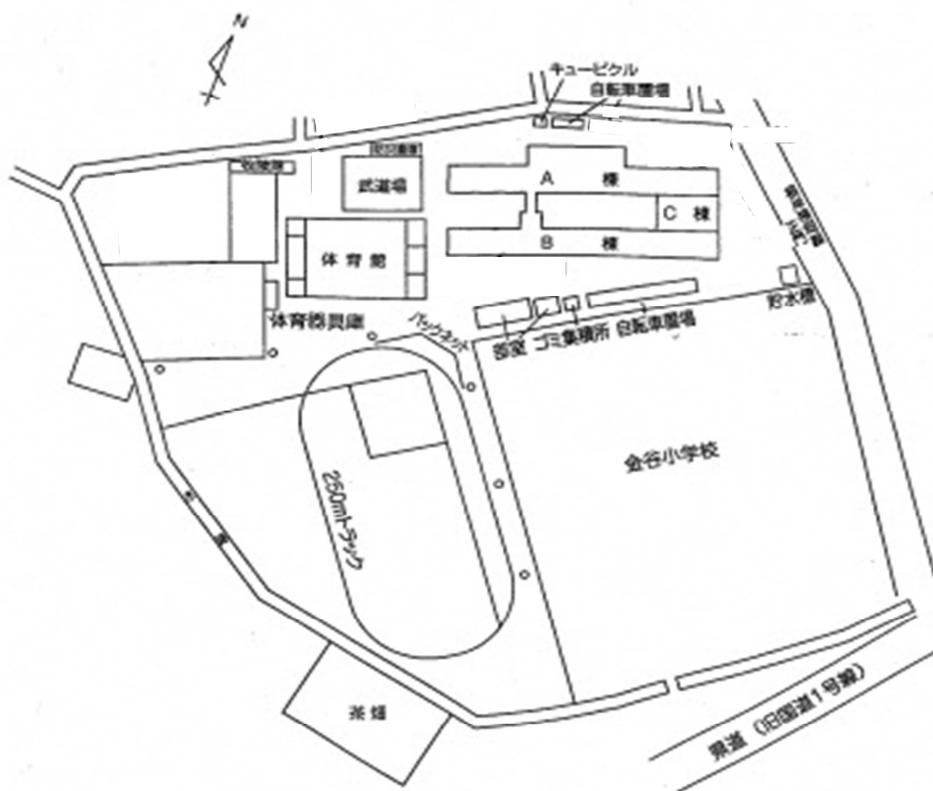
1 面積及び所有区分

(令和7年5月31日現在)

区 分	面 積 m ²	所 有 内 訳					摘 要
		県 有 m ²	国 有 m ²	市町村有 m ²	後援会 有	民 有 m ²	
学 校 敷 地	30,592.74	30,532.74		60.00			
内 訳	校 舎 敷 地	12,320.80	12,260.80		60.00		河川占用
	運 動 場 敷 地	17,147.72	17,147.72				
	そ の 他 の 敷 地	1,124.22	1,124.22				茶畑他
校 舎	<u>建 2,413.67</u> 延 6,836.44	<u>2,413.67</u> 6,836.44					
体 育 館	<u>建 1,823.29</u> 延 1,969.70	<u>1,823.29</u> 1,969.70					
武 道 場	<u>建 635.81</u> 延 635.81	<u>635.81</u> 635.81					
そ の 他 の 建 物	<u>建 1,323.91</u> 延 1,742.07	<u>1,275.50</u> 1,666.10				<u>48.41</u> 75.97	部室・倉庫

2 配置・規模等

(1) 校舎等の配置図



(2) 学校施設の規模等（法面・演習林等を除く）

区分	学校敷地面積	校舎延面積	運動場面積
当校	30,592.74㎡	6,836.44㎡	17,147.72㎡
県平均	45,574.48㎡	9,782.41㎡	22,506.84㎡

□□□□□□

在 籍 生 徒 調

(令和7年5月31日現在)

入学年度	学科別 区分		普 通 科			
			定員	男子	女子	計
令和7年度	入 学 者		160	52	73	125
		増 加				
		減 少				
現 在		52		73	125	
令和6年度	入 学 者		160	44	52	96
		増 加			1	1
		減 少		3	3	6
現 在		41		50	91	
合 計				93	123	216

□□□□□□

入学志願者及び入学者数調

(定時制用)

区分	年度	令和6年度			令和7年度			年度			年度			年度		
		春季	秋季	合計	春季	秋季	合計	春季	秋季	合計	春季	秋季	合計	春季	秋季	合計
生徒定員(A)		128	32	160	128	32	160									
志願者数	男	44	2	46	54		54									
	女	51	3	54	74		74									
	計(B)	95	5	100	128		128									
受検者数	男	43	2	45	52		52									
	女	51	3	54	74		74									
	計(C)	94	5	99	126		126									
合格者数	男	42	2	44	52		52									
	女	50	2	52	74		74									
	計(D)	92	4	96	126		126									
入学者数	男	42	2	44	52		52									
	女	50	2	52	73		73									
	計(E)	92	4	96	125		125									
志願倍率(B)/(A)		0.63			1.00											
受検倍率(C)/(A)		0.62			0.98											
充足率(E)/(A)		0.60			0.98											

□□□□□□

生徒の状況

1 生徒の出身地域及び通学方法

(1) 出身地 (令和7年5月31日現在) (単位:人)

市町名	島田市	藤枝市	菊川市	掛川市	御前崎市	焼津市	牧之原市	磐田市	その他	合計
生徒数	58	33	26	24	13	12	9	8	33	216
構成比%	26.9	15.3	12.0	11.1	6.0	5.5	4.2	3.7	15.3	100%

(2) 通学方法 (令和7年5月31日現在) (単位:人)

区分	徒歩	電車	バス	自転車	電車・バス	その他	合計
生徒数	11	71	8	84	34	7	215
構成比%	5.1	33.0	3.7	39.1	15.8	3.3	100%

(3) 生徒の年齢 (令和7年5月31日現在) (単位:人)

区分	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳超	計
1年												
2年												
3年												
4年												
計	101	93	17	4							1	216

(4) 生徒の就業状況 (令和7年5月31日現在) (単位:人)

区分	建設	製造	卸小売	サービス業	各種学校	その他	無職	計
1年								
2年								
3年								
4年								
計						1	215	216

2 部(クラブ)の加入状況

部(クラブ)活動なし

□□□□□□

授業料収納状況調（単位制）

（単位制の定時制）

（令和6年度）

期別	月別	調定の状況		収納の状況				異動者等の状況
		人員	調定額	納期内収納額	収納率	納期後収納額	収入未済額	
前期	4	人	円	円	%	円	円	A. 期首収納権利発生額=290,580円 B. 収納権利増減（▲）額=10,005円 <内訳> 7月9日：転学▲1 7月～就学支援金認定 1人 4,205円×3月=▲12,615円 7月分から就学支援金不認定になった者 2人 7,540円×3月=22,620円 C. 収納必要額A（±）B=300,585円
	5							
	6							
	7							
	8							
	9	1	12,615	12,615	100.0			
	10	13	287,970	287,970	100.0			
	計	14	300,585	300,585	100.0			
後期	10							A. 期首収納権利発生額=308,850円 B. 収納権利増減（▲）額= 0円 <内訳> C. 収納必要額A（±）B=308,850円
	11							
	12							
	1	14	308,850	308,850	100.0			
	2							
	3							
	計	14	308,850	308,850	100.0			
合計	28	609,435	609,435	100.0			D 収納必要額= 609,435円	

□□□□□□

授業料収納状況調（単位制）

（単位制の定時制）

（令和6年度）

期別	月別	調定の状況		収納の状況				異動者等の状況
		人員	調定額	納期内収納額	収納率	納期後収納額	収入未済額	
前期	4	人	円	円	%	円	円	A. 期首収納権利発生額=290,580円 B. 収納権利増減（▲）額=10,005円 <内訳> 7月9日：転学▲1 7月～就学支援金認定 1人 4,205円×3月=▲12,615円 7月分から就学支援金不認定になった者 2人 7,540円×3月=22,620円 C. 収納必要額A（±）B=300,585円
	5							
	6							
	7							
	8							
	9	1	12,615	12,615	100.0			
	10	13	287,970	287,970	100.0			
	計	14	300,585	300,585	100.0			
後期	10							A. 期首収納権利発生額=308,850円 B. 収納権利増減（▲）額= 0円 <内訳> C. 収納必要額A（±）B=308,850円
	11							
	12							
	1	14	308,850	308,850	100.0			
	2							
	3							
	計	14	308,850	308,850	100.0			
合計	28	609,435	609,435	100.0			D 収納必要額= 609,435円	

□□□□□□

歳 入 予 算

一般会計

区 分	調 定 額 A	収 入 済 額	
		納 期 内 B	納 期 後 C
	円	円	円
款 08使用料及び手数料	4,311,980	4,311,980	0
項 01使用料	4,101,380	4,101,380	0
目 09教育使用料	4,101,380	4,101,380	0
03定時制高等学校授業料	4,095,380	4,095,380	0
08庁舎等使用料	6,000	6,000	0
項 02手数料	210,600	210,600	0
目 07教育手数料	210,600	210,600	0
01高等学校入学料	201,600	201,600	0
02証明書発行手数料	9,000	9,000	0
款 10財産収入	195,280	195,280	0
項 01財産運用収入	195,280	195,280	0
目 01財産貸付収入	195,280	195,280	0
02土地貸付料	7,500	7,500	0
03建物貸付料	187,780	187,780	0
款 14諸収入	1,193,894	1,181,924	11,970
項 07雑入	1,193,894	1,181,924	11,970
目 02雑入	1,193,894	1,181,924	11,970
87保険料負担金	610,334	610,334	0
90雑収	583,560	571,590	11,970
計	5,701,154	5,689,184	11,970

執 行 状 況 調

(令和 6年度)
(令和 7年 5月31日現在)

不 納 欠 損 額 D	収 入 未 済 額			計	収 入 歩 合 $\frac{B+C}{A-D-F}$	納 期 内 収 入 率 $\frac{B}{A-D-F}$
	納 期 限 経 過 E	納 期 限 未 到 来 F	計			
円	円	円	円	円	%	%
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	98.9
0	0	0	0	0	100.0	98.9
0	0	0	0	0	100.0	98.9
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	97.9
0	0	0	0	0	100.0	99.7

ZIB0090
ZIRB0090

□□□□□□

歳 入 予 算

一般会計

区 分	調 定 額 A	収 入 済 額	
		納 期 内 B	納 期 後 C
	円	円	円
款 08使用料及び手数料	269,400	269,400	0
項 01使用料	6,000	6,000	0
目 10教育使用料	6,000	6,000	0
08庁舎等使用料	6,000	6,000	0
項 02手数料	263,400	263,400	0
目 09教育手数料	263,400	263,400	0
01高等学校入学料	262,500	262,500	0
02証明書発行手数料	900	900	0
款 10財産収入	195,260	190,760	4,500
項 01財産運用収入	195,260	190,760	4,500
目 01財産貸付収入	195,260	190,760	4,500
02土地貸付料	7,500	3,000	4,500
03建物貸付料	187,760	187,760	0
款 14諸収入	40,728	40,728	0
項 07雑入	40,728	40,728	0
目 02雑入	40,728	40,728	0
90保険料負担金	17,322	17,322	0
93雑収	23,406	23,406	0
計	505,388	500,888	4,500

執 行 状 況 調

(令和 7年度)
(令和 7年 5月31日現在)

不 納 欠 損 額 D	収 入 未 済 額			計	収 入 歩 合 $\frac{B+C}{A-D-F}$	納 期 内 収 入 率 $\frac{B}{A-D-F}$
	納 期 限 経 過 E	納 期 限 未 到 来 F	計			
円	円	円	円	円	%	%
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	97.6
0	0	0	0	0	100.0	97.6
0	0	0	0	0	100.0	97.6
0	0	0	0	0	100.0	40.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	100.0	99.1

ZIB0090
ZIRB0090

□□□□□□

県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調

区 分	令和6年度	令和7年度 (令和7年5月31日現在)
	件 数	件 数
静岡県高等学校入学検定料	132	0

□□□□□□

現 金 出 納 調

ふじのくに国際高等学校

(令和6年度)

(令和7年5月31日現在)

区 分	受 入 額			払 出 額	残 高	出納員領収書 発行総額及び 枚 数	現金払込調書 兼領収書総額 及び枚数
	越 高	受 高	計				
教育手数料	円 0	円 210,600	円 210,600	円 210,600	円 0	円 210,600 117 枚	円 210,600 24 枚
計	0	210,600	210,600	210,600	0	210,600 117 枚	210,600 24 枚

□□□□□□

現 金 出 納 調

ふじのくに国際高等学校

(令和7年度)

(令和7年5月31日現在)

区 分	受 入 額			払 出 額	残 高	出納員領収書 発行総額及び 枚 数	現金払込調書 兼領収書総額 及び枚数
	越 高	受 高	計				
教育手数料	円 0	円 263,400	円 263,400	円 263,400	円 0	円 263,400 128 枚	円 263,400 5 枚
計	0	263,400	263,400	263,400	0	263,400 128 枚	263,400 5 枚

□□□□□□

預 金 調

(令和7年5月31日現在)

金融機関名	預金種類	口座番号	口座名義人	残高 (円)	摘要
島田掛川信用 金庫金谷支店	無利息型 普通預金	0355191	静岡県立ふじのくに国際高等学校 校長 眺野 大輔	0	給与等振込口座
島田掛川信用 金庫金谷支店	無利息型 普通預金	0355206	静岡県立ふじのくに国際高等学校 校長 眺野 大輔	0	公共料金等自動 振替口座
残 高 合 計				0	

□□□□□□

郵 券 等 受 払 調

(令和7年5月31日現在)

区分	種類	令和6年度						令和7年度						摘要		
		繰越		受入		払出		繰越		受入		払出			差引現在高	
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額		枚数	金額
郵便	110円券	0	0	0	0	0	0	0	0	12	1,320	12	1,320	0	0	郵便 発送用
計		/	0	/	0	/	0	/	0	/	1,320	/	1,320	/	0	

(単位：枚、円)

□□□□□□

歳入歳出外現金調

県立高校中学校 ふじのくに国際

(令和6年度)

(令和7年3月31日現在)

区 分	越 高	受 高	払 高	残 高	摘 要
公立学校共済組合掛金等	円 0	円 308,880	円 308,880	円 0	
教職員互助組合掛金等	0	29,184	29,184	0	
所得税	169,485	418,368	568,274	19,579	
県市町村民税	14,500	192,000	206,500	0	
保証金	77,990	0	62,590	15,400	
計	261,975	948,432	1,175,428	34,979	

□□□□□□

歳入歳出外現金調

県立高校中学校 ふじのくに国際

(令和7年度)

(令和7年3月31日現在)

区 分	越 高	受 高	払 高	残 高	摘 要
公立学校共済組合掛金等	円 0	円 28,804	円 28,804	円 0	
教職員互助組合掛金等	0	1,932	1,932	0	
所得税	19,579	77,099	66,960	29,718	
保証金	15,400	0	0	15,400	
計	34,979	107,835	97,696	45,118	

□□□□□□

歳出予算執行状況調

(令和 6年度)
(令和 7年 5月31日現在)

一般会計

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
款 11 教育費	60,968,228	60,968,228	0	
項 02 教育委員会費	17,047,796	17,047,796	0	
目 02 教育総務費	728,465	728,465	0	
01 報酬	84,303	84,303	0	
03 非常勤職員報酬	84,303	84,303	0	
07 報償費	560,000	560,000	0	
01 その他の報償費	560,000	560,000	0	
08 旅費	10,522	10,522	0	
01 その他の旅費	6,454	6,454	0	
02 普通旅費	4,068	4,068	0	
10 需用費	27,500	27,500	0	
01 その他の需用費	27,500	27,500	0	
11 役務費	9,840	9,840	0	
13 使用料及び賃借料	36,300	36,300	0	
目 03 教育管理費	16,199,331	16,199,331	0	
07 報償費	20,000	20,000	0	
01 その他の報償費	20,000	20,000	0	
08 旅費	17,488	17,488	0	
01 その他の旅費	0	0	0	
02 普通旅費	17,488	17,488	0	
10 需用費	10,167,000	10,167,000	0	
01 その他の需用費	10,167,000	10,167,000	0	
11 役務費	110,000	110,000	0	
12 委託料	4,503,243	4,503,243	0	
17 備品購入費	1,381,600	1,381,600	0	
目 04 教育厚生費	120,000	120,000	0	
01 報酬	120,000	120,000	0	
03 非常勤職員報酬	120,000	120,000	0	

県立高校中学校 ふじのくに国際

ZIB0030
ZIRB0030

□□□□□□

一般会計

(令和 6年度)
(令和 7年 5月31日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
項 05 高等学校費	36,748,905	36,748,905	0	
目 01 高等学校総務費	14,476,685	14,476,685	0	
01 報酬	11,424,246	11,424,246	0	
03 非常勤職員報酬	11,424,246	11,424,246	0	
03 職員手当等	1,555,348	1,555,348	0	
01 その他の職員手当等	1,555,348	1,555,348	0	
04 共済費	978,254	978,254	0	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	978,254	978,254	0	
08 旅費	518,837	518,837	0	
01 その他の旅費	518,837	518,837	0	
目 02 高等学校管理費	22,272,220	22,272,220	0	
01 報酬	1,965,823	1,965,823	0	
03 非常勤職員報酬	1,965,823	1,965,823	0	
04 共済費	447	447	0	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	447	447	0	
07 報償費	56,000	56,000	0	
01 その他の報償費	56,000	56,000	0	
08 旅費	3,191,220	3,191,220	0	
01 その他の旅費	71,906	71,906	0	
02 普通旅費	3,119,314	3,119,314	0	
10 需用費	7,361,531	7,361,531	0	
01 その他の需用費	7,359,533	7,359,533	0	
02 食糧費	1,998	1,998	0	
11 役務費	2,191,832	2,191,832	0	
12 委託料	1,339,756	1,339,756	0	
13 使用料及び賃借料	330,000	330,000	0	
17 備品購入費	1,842,390	1,842,390	0	
18 負担金、補助及び交付金	3,519,121	3,519,121	0	

県立高校中学校 ふじのくに国際

ZIB0030
ZIRB0030

□□□□□□

一般会計

(令和 6年度)
(令和 7年 5月31日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
19 扶助費	474,100	474,100	0	
項 08 学校教育費	7,171,527	7,171,527	0	
目 01 高校教育費	7,038,537	7,038,537	0	
01 報酬	2,800,000	2,800,000	0	
03 非常勤職員報酬	2,800,000	2,800,000	0	
04 共済費	335,684	335,684	0	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	335,684	335,684	0	
08 旅費	978,178	978,178	0	
01 その他の旅費	398,804	398,804	0	
02 普通旅費	579,374	579,374	0	
10 需用費	1,619,518	1,619,518	0	
01 その他の需用費	1,616,658	1,616,658	0	
02 食糧費	2,860	2,860	0	
11 役務費	6,000	6,000	0	
12 委託料	331,377	331,377	0	
17 備品購入費	967,780	967,780	0	
目 04 健康体育費	132,990	132,990	0	
07 報償費	0	0	0	
01 その他の報償費	0	0	0	
11 役務費	132,990	132,990	0	
計	60,968,228	60,968,228	0	

歳出予算執行状況調

(令和 7年度)
(令和 7年 5月31日現在)

一般会計

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
款 12 教育費	31,393,674	2,427,645	28,966,029	
項 02 教育委員会費	2,273,700	331,916	1,941,784	
目 03 教育管理費	2,153,700	331,916	1,821,784	
07 報償費				
01 その他の報償費	20,000	0	20,000	
01 その他の報償費	20,000	0	20,000	
08 旅費	22,400	880	21,520	
01 その他の旅費	2,400	0	2,400	
02 普通旅費	20,000	880	19,120	
10 需用費	1,476,000	299,728	1,176,272	
01 その他の需用費	1,476,000	299,728	1,176,272	
11 役務費	113,300	0	113,300	
12 委託料	522,000	31,308	490,692	
目 04 教育厚生費	120,000	0	120,000	
01 報酬	120,000	0	120,000	
03 非常勤職員報酬	120,000	0	120,000	
項 05 高等学校費	27,070,640	1,739,507	25,331,133	
目 01 高等学校総務費	10,467,000	951,669	9,515,331	
01 報酬	9,152,000	896,466	8,255,534	
03 非常勤職員報酬	9,152,000	896,466	8,255,534	
04 共済費	978,000	0	978,000	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	978,000	0	978,000	
08 旅費	337,000	55,203	281,797	
01 その他の旅費	337,000	55,203	281,797	
目 02 高等学校管理費	16,603,640	787,838	15,815,802	
01 報酬	1,096,000	79,059	1,016,941	
03 非常勤職員報酬	1,096,000	79,059	1,016,941	
04 共済費	21,000	0	21,000	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	21,000	0	21,000	

□□□□□□

一般会計

(令和 7年度)
(令和 7年 5月31日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
07 報償費	280,000	0	280,000	
01 その他の報償費	280,000	0	280,000	
08 旅費	2,064,440	13,225	2,051,215	
01 その他の旅費	184,440	6,583	177,857	
02 普通旅費	1,880,000	6,642	1,873,358	
10 需用費	6,792,000	490,609	6,301,391	
01 その他の需用費	6,790,000	490,609	6,299,391	
02 食糧費	2,000	0	2,000	
11 役務費	1,560,000	103,145	1,456,855	
12 委託料	927,000	56,100	870,900	
13 使用料及び賃借料	330,000	27,500	302,500	
18 負担金、補助及び交付金	3,533,200	18,200	3,515,000	
項 08 学校教育費	2,049,334	356,222	1,693,112	
目 01 高校教育費	1,812,684	356,222	1,456,462	
01 報酬	1,450,000	206,000	1,244,000	
03 非常勤職員報酬	1,450,000	206,000	1,244,000	
04 共済費	6,000	0	6,000	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	6,000	0	6,000	
07 報償費	99,000	0	99,000	
01 その他の報償費	99,000	0	99,000	
08 旅費	257,684	150,222	107,462	
01 その他の旅費	116,800	9,338	107,462	
02 普通旅費	140,884	140,884	0	
目 04 健康体育費	236,650	0	236,650	
07 報償費	15,000	0	15,000	
01 その他の報償費	15,000	0	15,000	
11 役務費	221,650	0	221,650	
計	31,393,674	2,427,645	28,966,029	

県立高校中学校 ふじのくに国際

ZIB0030
ZIRB0030

□□□□□□

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

節名	会計	款	項	目	執行済額 (円)		
					令和5年度	令和6年度	左のうち、令和5年度からの繰越額分
(12) 委託料	01一般	11教育費	02教育委員会費	03教育管理費	/	4,503,243	/
	01一般	11教育費	05高等学校費	02高等学校管理費		1,339,756	
	01一般	11教育費	08学校教育費	01高校教育費		331,377	
計						6,174,376	0
(14) 工事 請負費					/		/
計						0	0
(16) 公有財産 購入費					/		/
計						0	0
(17) 備品 購入費	01一般	11教育費	02教育委員会費	03教育管理費	/	1,381,600	/
	01一般	11教育費	05高等学校費	02高等学校管理費		1,842,390	
	01一般	11教育費	08学校教育費	01高校教育費		967,780	
計						4,191,770	
(18) 負担金、 補助及 び交付金	01一般	11教育費	05高等学校費	02高等学校管理費	/	3,519,121	
計						3,519,121	0
(21) 補償、補填 及び賠償 金					/		/
計						0	0

□□□□□□

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

(令和7年5月31日現在)

節名	会計	款	項	目	執行済額 (円)	
						うち、5年度からの繰越額分
(12) 委託料	01一般	11教育費	02教育委員会費	03教育管理費	31,308	0
	01一般	11教育費	05高等学校費	02高等学校管理費	56,100	
計					87,408	0
(14) 工事 請負費						
計					0	0
(16) 公有財産 購入費						
計					0	0
(17) 備品 購入費						0
計					0	0
(18) 負担金、 補助及 び交付金	01一般	11教育費	05高等学校費	02高等学校管理費	18,200	0
計					18,200	0
(21) 補償、補填 及び賠償 金						
計					0	0

□□□□□□

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設 計金額	契約金額			契約締 結方法
				当初額	変更 増減額	計	
1	(事務関係) 夜間定時制高等学校校舎等管理 業務	(公社)島田市シルバー人 材センター	円 458,598	円 458,598 1日当たり 2,562円	円 0	円 458,598 1日当たり 2,562円	随契
2	産業廃棄物収集運搬処分業務	(株)アドバンス中部サー ビス	99,000	99,000	0	99,000	随契
3	産業廃棄物収集運搬処分業務	ジャパンウェイト(株)	80,256	80,256	0	80,256	随契
4	エレベーター保守点検業務	フジテック(株)静岡支店	555,500	555,500	0	555,500	随契
5	産業廃棄物収集運搬処分業務	日本産業廃棄物処理 (株)	355,300	355,300	0	355,300	随契
6	産業廃棄物収集運搬処分業務	(有)エノケン工業	7,700	7,700	0	7,700	随契
7	産業廃棄物収集運搬処分業務	(株)キャラバン	242,000	242,000	0	242,000	随契
8	建築基準法第12条に基づく定期 点検業務	(有)コーセイ産業	3,159,200	1,643,290	0	1,643,290	一般
9	物品移設業務	アート引越センター(株) 東京法人第二営業部	2,401,300	2,264,625	0	2,264,625	一般
10	産業廃棄物収集運搬処分業務	(株)アドバンス中部サー ビス	99,000	99,000	0	99,000	随契
11	産業廃棄物収集運搬処分業務	(株)静岡資源	37,730	37,730	0	37,730	随契
	事務関係計	11件					
1	(工事関係) アスベスト及びPCB・鉛他含有調 査業務委託	(株)静環検査センター	425,700	394,900	△ 63,523	331,377	随契
	工事関係計	1件					
	合 計	12件					

関 する 調

(令和6年度)

契約期間	支出 年月日	金額	委託業務の内容	摘要
R6. 4. 5～R7. 3.31	R6. 5.31	円 43,554	夜間校舎巡視及び施設管理業務	随契1号 (少額)
	R6. 6.28	53,802		
	R6. 7.31	51,240		
	R6. 8.30	43,554		
	R6. 9.30	2,562		
	R6.10.31	35,868		
	R6.11.29	48,678		
	R6.12.26	51,240		
	R7. 1.31	43,554		
	R7. 2.28	46,116		
	R7. 3.31	28,182		
	R7. 4.28	10,248 (小計) 458,598		
R6. 4.17～R6. 7.16	R6.6.17	99,000	産業廃棄物(混合廃棄物)の収集運搬処分業務	随契1号 (少額)
R6. 4.26～R6. 8.16	R6.7.3	80,256	産業廃棄物(廃液・廃薬品)の収集運搬処分業務	随契1号 (少額)
R6. 6. 1～R7. 3.31	R6. 7.31	55,550	エレベーターの保守点検業務	随契2号 (不適)
	R6. 8.30	55,550		
	R6. 9.30	55,550		
	R6.10.31	55,550		
	R6.11.29	55,550		
	R6.12.26	55,550		
	R7. 1.31	55,550		
	R7. 2.28	55,550		
	R7. 3.31	55,550		
R7.4.17	55,550 (小計) 555,500			
R6.7.19～R6.10.31	R6.9.30	355,300	産業廃棄物(耐火書庫)の収集運搬処分業務	随契1号 (少額)
R6. 7.19～R6.10.31	R6.10.4	7,700	産業廃棄物(石綿パッキン)の収集運搬処分業務	随契1号 (少額)
R6. 7.19～R6.10.31	R6.11.8	242,000	産業廃棄物(耐火書庫)の収集運搬処分業務	随契1号 (少額)
R6. 7.26～R6.10.31	R6.11.29	1,643,290	島田高校外4校建築基準法第12条に基づく定期点検業務	島田・島田工業・島田商業・ふじのくに国際・川根
R6.12.25～R7. 3.28	R7.4.30	2,264,625	校舎改修に伴う物品の移設業務	
R7. 1. 7～R7. 3.28	R7.3.31	99,000	産業廃棄物(混合廃棄物)の収集運搬処分業務	随契1号 (少額)
R7. 1.23～R7. 3.28	R7.3.31	37,730	産業廃棄物(乾電池)の収集運搬処分業務	随契1号 (少額)
		5,842,999		
R6.6.18～R6.8.30	R6.9.2	331,377	アスベスト等の有害物質含有調査業務	随契1号 (少額)
		331,377		
		6,174,376		

□□□□□□

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設 計金額	契約金額			契約締 結方法
				当初額	変更 増減額	計	
1	(事務関係) 夜間定時制高等学校校舎等管理 業務	(公社)島田市シル バー人材センター	円 417,440	円 417,440 1日当たり 2,609円	円 0	円 417,440 1日当たり 2,609円	随契
2	エレベーター保守点検業務	フジテック(株)静岡 支店	673,200	673,200	0	673,200	随契
	合 計	2件					
参考 1	自家用電気工作物保安全管理業務	静岡ビル保善(株)		3,388,000	0	3,388,000	
2	消防用設備等保守点検業務	サンコー防災(株)		7,370,000	0	7,370,000	
3	浄化槽保守点検業務	ニッケン消毒(株)		1,540,000	0	1,540,000	
4	可燃物収集運搬処分業務	環境のミカタ(株)		単価 運搬料 5,720円/回 処分料22円/kg	0	単価 運搬料 5,720円/回 処分料22円/kg	
5	警備業務	セコム(株)		5,940,000	0	5,940,000	
	合 計	5件					

関 する 調

(令和7年度)

(令和7年5月31日現在)

契約期間	支出 年月日	金額	委託業務の内容	摘要
R7. 4. 14~R8. 2.27	R7. 5.30	円 31,308	夜間校舎巡視及び施錠管理業務	随契1号 (少額)
R7. 4. 1~R8. 3.31	R7.5.30	56,100	エレベーターの保守点検業務	随契2号 (不適)
		87,408		
R7. 4. 1~R8. 3.31			川根高校外4校自家用電気工作物 保安管理業務	川根高校
R7. 4. 1~R8. 3.31			島田高校外4校消防用設備等保守 点検業務	島田高校
R7. 4. 1~R8. 3.31			島田商業高校外6校浄化槽保守点 検業務	島田商業高校
R7. 4. 8~R8. 3.31			島田工業高校外3校可燃物収集運 搬処分業務 週1回	島田工業高校
R6. 10. 1~R11. 9.30			島田工業高校外3校機械警備業務	島田工業高校

□□□□□□

負担金支出調

(令和6年度)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出年月日
1	会議参加費	全国高等学校長協会会長	開催通知	全国高等学校長協会第76回総会・研究協議会参加費	4,000	6. 5. 1
2	会議参加費	全国定時制通信制高等学校長会理事長	開催通知	全国定時制通信制高等学校長会令和6年度第71回総会・研究協議会参加費	1,000	6. 5. 7
3	会議参加費	東海四県高等学校長生徒指導連絡協議会	開催通知	東海四県高等学校長生徒指導連絡協議会参加費	2,000	6. 7. 4
4	講習受講料	日本防火・防災協会	防火管理講習申込	防火管理講習受講料	8,000	6. 8. 19
5	就学支援金	定時制高等学校授業料	高等学校等就学支援金の支給に関する法律	生徒3人×4月 生徒1人×3月 生徒1人×1月	64,380	6. 9. 30
6	就学支援金	定時制高等学校授業料	高等学校等就学支援金の支給に関する法律	生徒74人×6月 生徒2人×3月	1,675,620	6. 10. 31
7	就学支援金	定時制高等学校授業料	高等学校等就学支援金の支給に関する法律	生徒77人×6月 生徒1人×1月	1,745,945	7. 1. 31
8	教科書等購入費補助金	生徒	高等学校定時制の課程及び通信制の課程修学補助金交付要綱	生徒1人	18,176	7. 3. 24
計		8件			3,519,121	

(令和7年度)

(令和7年5月31日現在)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出年月日
1	会議参加費	全国定時制通信制高等学校長会理事長	開催通知	全国定時制通信制高等学校長会令和7年度第72回総会・研究協議会参加費	1,000	6. 4. 24
2	会議参加費	全国高等学校長協会会長	開催通知	全国高等学校長協会第77回総会・研究協議会参加費	4,000	6. 4. 28
3	講習会受講料	公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター	講習会申込	特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会受講料	13,200	6. 5. 9
計		3件			18,200	

□□□□□□

建 築 工

(参考)

整理 番号	予算科目	工事名	工事箇所	当 初 設計金額	契 約 金 額		
					当初額	変更増減額	計
1	教育管理費	令和5年度〔第35-Z2421-01号〕志榛地区新構想高等学校A棟改修工事（機械設備）	島田市金谷根岸町地内	円 101,101,000	円 93,808,000	円 13,937,000	円 107,745,000
2	教育管理費	令和5年度〔第35-Z2421-01号〕志榛地区新構想高等学校A棟改修工事（電気設備）	島田市金谷根岸町地内	円 91,267,000	円 85,800,000	円 14,256,000	円 100,056,000
3	教育管理費	令和5年度〔第35-Z1529-01号〕志榛地区新構想高等学校A棟改修工事（建築）	島田市金谷根岸町地内	円 181,027,000	円 141,570,000	円 13,079,000	円 154,649,000
4	教育管理費	令和6年度〔第36-Z1509-01号〕志榛地区新構想高等学校A棟改修工事（建築）（その2）	島田市金谷根岸町地内	円 73,150,000	円 71,500,000	円 3,960,000	円 75,460,000
5	教育管理費	令和6年度〔第36-Z1542-01号〕志榛地区新構想高等学校プール解体工事（建築）	島田市金谷根岸町地内	円 25,036,000	円 24,200,000	円 △ 528,000	円 23,672,000
		合 計	5 件	471,581,000	416,878,000	44,704,000	461,582,000

令和7年度（令和7年5月31日現在） 該当なし

事 調

(令和6年度)

契約締結方法	受注者	着手 完成(予定) 年 月 日	支出済額	工事概要	公有 財産 台帳	摘 要
総合評価方式(簡易Ⅱ型)	(株)ハローG	着手 6.2.22 完成 7.2.12	円 107,745,000	A棟東側の改修(機械設備工事)	—	本庁経理 交通基盤部建築管理局設備課
総合評価方式(簡易Ⅱ型)	(株)特殊東海フォレスト	着手 6.2.22 完成 7.2.12	円 100,056,000	A棟東側の改修(電気設備工事)	—	本庁経理 交通基盤部建築管理局設備課
総合評価方式(簡易Ⅲ型)	(株)杉村工務店	着手 6.3.5 完成 7.2.12	円 154,649,000	A棟東側の改修(建築工事)	—	本庁経理 交通基盤部建築管理局建築工事課
総合評価方式(簡易Ⅲ型)	(株)杉村工務店	着手 6.9.11 完成 7.3.10	円 75,460,000	A棟東側の改修(建築工事)	—	本庁経理 交通基盤部建築管理局建築工事課
制限付き一般競争方式	(株)ハイナン	着手 6.11.21 完成 7.3.24	円 23,672,000	プールの解体(建築工事)	—	本庁経理 交通基盤部建築管理局建築工事課
			461,582,000			

□□□□□□

公 有 財 産 調

(令和6年度)

区 分	令和6年3月31日現在		増		減		令和7年3月31日現在		摘要
	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	
行政財産		千円 1,518,312		千円 0		千円 8,312		千円 1,510,000	
土 地	m ² 30,532.74	1,026,219					m ² 30,532.74	1,026,219	
立木竹	本 21	167					本 21.00	167	
建 物	m ² 6,229.82 11,189.60	389,508			81.55 81.55	4,760	m ² 6,148.27 11,108.05	384,748	
工作物	個 70	102,418			15	3,552	個 55	98,866	
普通財産		25,518		0		0		25,518	
土 地	m ² 992.24	25,518					m ² 992.24	25,518	
建 物	m ² 0.00 0.00	0					m ² 0.00 0.00	0	
工作物	個 1	0	1				個 2	0	
公有財産に 準ずるもの		236						236	
電話加入権	件 5	236					件 5	236	

令和7年度中の増減なし

□□□□□□

借 地 借 家 等 調

(令和7年5月31日現在)

整理 番号	区分	種別	所在地	地 目		数量又 は面積	借 料		契 約 期 間	所有者又は 契約者氏名	用 途
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	学校敷地	島田市金谷 根岸町35	普通 河川	学校 敷地	m ² 60.00	円 無償	円 無償	H29.4.1 ～ R9.3.31	島田市長	学校 敷地
土地計						60.00					
2	建物	倉庫建	島田市金谷 根岸町35	重量鉄骨造 2階建	トタン葺	$\frac{27.55}{55.11}$	円 無償	円 無償	R7.4.1 ～ R12.3.31	ふじのくに国 際高等学校 PTA会長	クラ ブ部 室
3	建物	倉庫建	島田市金谷 根岸町35	平屋建 トタン葺		$\frac{10.43}{10.43}$	円 無償	円 無償	R7.4.1 ～ R12.3.31	ふじのくに国 際高等学校 PTA会長	防災 倉庫
4	建物	倉庫建	島田市金谷 根岸町35	平屋建 トタン葺		$\frac{10.43}{10.43}$	円 無償	円 無償	R7.4.1 ～ R12.3.31	ふじのくに国 際高等学校 PTA会長	清掃 用具 倉庫
建物計						$\frac{48.41}{75.97}$					
6	工作物	スコア ボード	島田市金谷 根岸町35	野球用スコア ーボード		1	円 無償	円 無償	R7.4.1 ～ R12.3.31	ふじのくに国 際高等学校 PTA会長	
7	工作物	水飲み場	島田市金谷 根岸町35	体育館南東 水飲み場		1	円 無償	円 無償	R7.4.1 ～ R12.3.31	ふじのくに国 際高等学校 PTA会長	
8	工作物	冷暖房 装置	島田市金谷 根岸町35			1	円 3,555,646	円 3,555,646	R3.7.1 ～ R16.6.30	三井住友ファ イナンス&リ ース(株)	普通 教室 空調
工作物計						3		3,555,646			

□□□□□□

事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調

(令和7年度)

(令和7年5月31日現在)

区 分	事業名又は契約名	内 容	契約額	(契約額の年度別内訳)					
				5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
長期継続契約	カラーインクジェット複合機賃貸借	印刷室カラーインクジェット複合機1台の賃貸借料 (契約日R5.10.18) (契約期間R5.12.1～R10.11.30)	1,650,000	円 110,000	円 330,000	円 330,000	円 330,000	円 330,000	円 220,000

□□□□□□

行政財産貸付・使用許可調

(令和7年5月31日現在)

整理 番号	区分	種別	所在地	地 目		数量又 は面積	貸付料又は 使 用 料		貸付又は使 用許可期 間	貸付又は使用 許可を受けた 者の氏名	貸付・ 使用許 可目的
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	学校敷地	島田市 金谷根 岸町35	学校 用地	学校 敷地	0.50㎡	—	免除	R5. 4. 1 ～ R10. 3. 31	島田市長	避難地標 識
2	土地	学校敷地	島田市 金谷根 岸町35	学校 用地	学校 敷地	電柱1本	1,500	1,500	R3. 4. 1 ～ R8. 3. 31	中部電力パワ ーグリッド(株) 島田営業所配 電グループ長	電力供給
3	土地	学校敷地	島田市 金谷根 岸町35	学校 用地	学校 敷地	10.07㎡	—	免除	R5. 4. 1 ～ R10. 3. 31	島田市長	防災倉庫
4	土地	学校敷地	島田市 金谷根 岸町35	学校 用地	学校 敷地	11.30㎡	—	免除	R5. 4. 1 ～ R10. 3. 31	島田市長	防災倉庫
5	土地	学校敷地	島田市 金谷根 岸町35	学校 用地	学校 敷地	7.67㎡ 30.00m	—	免除	R5. 4. 1 ～ R10. 3. 31	島田市長	非常用給 水タンク
6	土地	学校敷地	島田市 金谷根 岸町35	学校 用地	学校 敷地	8.00㎡	—	免除	R6. 4. 1 ～ R9. 3. 31	静岡県立ふじ のくに国際高 等学校PTA会長	支援事業 執務場所
	建物	事務所建	島田市 金谷根 岸町35	鉄筋コンク リート造3 階建	3.30㎡						
7	建物	事務所建	島田市 金谷根 岸町35	重量鉄骨造 平屋建長尺 鉄板瓦棒葺		2.00㎡	—	77,000	R6. 4. 1 ～ R9. 3. 31	ダイト・ドリコ(株) 東海営業部長	自販機・ 容器回収 ボックス (武道場東)
8	建物	事務所建	島田市 金谷根 岸町35	鉄骨造2階 建		2.00㎡	—	77,000	R6. 4. 1 ～ R9. 3. 31	ダイト・ドリコ(株) 東海営業部長	自販機・ 容器回収 ボックス (C棟1F)
9	建物	事務所建	島田市 金谷根 岸町35	鉄筋コンク リート造3 階建		0.75㎡	—	免除	R5. 4. 1 ～ R10. 3. 31	島田市長	防災行政 無線
10	工作物	困障	島田市 金谷根 岸町35			0.22㎡	—	免除	R5. 4. 1 ～ R10. 3. 31	島田市長	海拔・浜 岡原発か らの距離 表示板
11	建物	事務所建	島田市 金谷根 岸町35	鉄骨造2階 建		1.16㎡	—	33,760	R6. 4. 1 ～ R9. 3. 31	静岡県立ふじ のくに国際高 等学校PTA会長	食品等自 販機

整理 番号	区分	種別	所在地	地 目		数量又 は面積	貸付料又は 使 用 料		貸付又は 使用許可 期 間	貸付又は使用 許可を受けた 者の氏名	貸付・ 使用許 可目的
				台帳	現況		単価	年額			
12	土地	学校 敷地	島田市 志戸呂 82-7	学校 用地	学校 用地	電柱1本 支線1条	1,500	3,000	R3. 4. 1 ～ R8. 3. 31	中部電力パワ ーグリッド(株) 島田営業所配 電グループ長	電力供給
13	土地	学校 敷地	島田市 志戸呂 26-11	学校 用地	学校 用地	支線1条	1,500	1,500	R3. 4. 1 ～ R8. 3. 31	中部電力パワ ーグリッド(株) 島田営業所配 電グループ長	電力供給
合 計								193,760			

□□□□□□

普通財産・借受財産等貸付調

(令和7年5月31日現在)

整理 番号	区分	種別	所在地	地 目		数量又 は面積	貸付料又は 使 用 料		貸付又は 使用許可 期 間	貸付又は使用 許可を受けた 者の氏名	貸付・ 使用許 可目的
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	住宅 敷地	島田市 島293-2	住宅 用地	住宅 用地	支線2条	1,500	3,000	R7. 4. 1 ～ R8. 3. 31	中部電力パワ ーグリッド(株) 島田営業所配 電グループ長	電力供給
2	土地	住宅 敷地	島田市 島293-2	住宅 用地	住宅 用地	電柱1本 支線2条	1,500	4,500	R7. 4. 1 ～ R8. 3. 31	西日本電信電 話(株)静岡支店 長	電気通信
合 計								7,500			

備品・図書調

(令和 6年度)

所属 0000221214 県立高校・中学校 ふじのくに国際高等学校

区分	令和 6年 3月31日 現在	増		減		令和 7年 3月31日 現在
		数量	購入価格 (円)	数量	売却価格 (円)	
01-01 机類	2	(0) 3	847,110	(0) 0	0	5
01-02 台類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
01-03 いす類	6	(0) 0	0	(0) 0	0	6
01-04 収納保管庫類	25	(0) 0	0	(0) 1	0	24
01-07 書類整理器具類	4	(0) 0	0	(0) 0	0	4
01-10 印判類	8	(0) 0	0	(0) 0	0	8
01-13 厨房器具類	2	(0) 1	134,200	(0) 0	0	3
01-17 洗濯機	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01-99 その他の庁用器具類	5	(0) 2	1,045,000	(0) 0	0	7
02-01 情報処理機器類	85	(1) 7	1,022,230	(0) 0	0	92
02-02 情報伝達機器類	10	(0) 1	253,000	(0) 1	0	10
02-03 再生機器類	5	(0) 0	0	(0) 1	0	4
03-02 観察・観測用光学機器類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
03-03 視覚用再生等機器類	7	(0) 1	406,450	(0) 0	0	8
04-01 診療・診断用機器類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
04-02 衛生検査用機器類	3	(0) 0	0	(0) 0	0	3
05-03 電気試験計測機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-05 生物化学機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-08 度量衡測定機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1

備品・図書調

(令和 6年度)

所属 0000221214 県立高校・中学校 ふじのくに国際高等学校

区 分	令和 6年 3月31日 現在	増		減		令和 7年 3月31日 現在
		数 量	購 入 価 格 (円)	数 量	売 却 価 格 (円)	
05-99 その他の試験計測機器類	2	(0) 3	483,780	(0) 0	0	5
06-04 電気電子機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
06-99 その他の諸機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
08-01 車両類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
09-01 標本美術品	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
10-05 生物物理化学用器具類	7	(0) 0	0	(0) 0	0	7
10-06 家庭科用器具類	3	(0) 0	0	(0) 1	0	2
10-07 音楽用器具類	4	(0) 0	0	(0) 0	0	4
10-08 芸術用器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
10-12 体育保健用器具類	9	(0) 0	0	(0) 0	0	9
12-01 雑機器	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
50-01 図書	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
計	206	(1) 18	4,191,770	(0) 4	0	220

備品・図書調

(令和 7年度)

所属 0000221214 県立高校・中学校 ふじのくに国際高等学校

区分	令和 7年 3月31日 現在	増		減		令和 7年 5月31日 現在
		数量	購入価格 (円)	数量	売却価格 (円)	
01-01 机類	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
01-02 台類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
01-03 いす類	6	(0) 0	0	(0) 0	0	6
01-04 収納保管庫類	24	(0) 0	0	(0) 0	0	24
01-07 書類整理器具類	4	(0) 0	0	(0) 0	0	4
01-10 印判類	8	(0) 0	0	(0) 0	0	8
01-13 厨房器具類	3	(0) 0	0	(0) 0	0	3
01-17 洗濯機	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01-99 その他の庁用器具類	7	(0) 0	0	(0) 0	0	7
02-01 情報処理機器類	92	(0) 0	0	(0) 0	0	92
02-02 情報伝達機器類	10	(0) 0	0	(0) 0	0	10
02-03 再生機器類	4	(0) 0	0	(0) 0	0	4
03-02 観察・観測用光学機器類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
03-03 視覚用再生等機器類	8	(0) 0	0	(0) 0	0	8
04-01 診療・診断用機器類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
04-02 衛生検査用機器類	3	(0) 0	0	(0) 0	0	3
05-03 電気試験計測機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-05 生物化学機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-08 度量衡測定機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1

備品・図書調

(令和 7年度)

所属 0000221214 県立高校・中学校 ふじのくに国際高等学校

区 分	令和 7年 3月31日 現在	増		減		令和 7年 5月31日 現在
		数 量	購 入 価 格 (円)	数 量	売 却 価 格 (円)	
05-99 その他の試験計測機器類	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
06-04 電気電子機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
06-99 その他の諸機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
08-01 車両類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
09-01 標本美術品	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
10-05 生物物理化学用器具類	7	(0) 0	0	(0) 0	0	7
10-06 家庭科用器具類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
10-07 音楽用器具類	4	(0) 0	0	(0) 0	0	4
10-08 芸術用器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
10-12 体育保健用器具類	9	(0) 0	0	(0) 0	0	9
12-01 雑機器	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
50-01 図書	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
計	220	(0) 0	0	(0) 0	0	220

ZMB0040
ZMRB0040

□□□□□

主 要 備 品 調

(令和7年5月31日現在)

整理 番号	区分		品名・規格	利用状況	購入年月	購入金額(円)
	大・中	小				
1	02-01	パーソナルコンピュータ (一式)	県立学校ICT環境整備 機器一式	週5日(年間190日) 商業科・情報科授業	令和2年1月	5,166,634
2	02-01	ノートパソコン	ノートパソコン	週5日(年間190日) 情報科授業	令和6年11月	3,258,200
3	02-01	パーソナルコンピュータ (一式)	パーソナルコンピュータ (一式)	週5日(年間190日) 授業用	令和3年3月	1,904,109
4	10-07	鍵盤楽器	鍵盤楽器 グランドピアノ	週3日(年間115日) 音楽科授業	平成22年2月	1,452,570
5	02-02	放送装置	放送装置 仕様書のとおり	年間20日 入学式等で使用	平成27年2月	1,365,120
6	09-01	美術工芸品	美術工芸品 水彩画漁村の午後	常時(年間365日) 応接室展示	昭和49年12月	800,000
7	01-99	その他の庁用器具	校旗	常時(年間365日) 校長室展示・行事で使用	令和7年3月	799,700
8	03-03	プロジェクター	プロジェクター	週5日(年間190日) 授業用	令和3年3月	701,250
9	01-07	製本機	製本機 10段 820*618*1000	随時使用 書類作成	平成30年11月	588,600
10	04-02	その他の衛生検査機器	その他の衛生検査機器 スクールセット2	年間20日 行事等の来校者用	令和4年6月	572,000
11	10-12	サッカー用器具	サッカー用器具 サッカーゴール	年間30日 体育授業	平成11年3月	563,000
12	09-01	展示品	ミロ島ヴィーナス全身像 石膏像 216cm実物大	常時(年間365日) 玄関展示	平成17年3月	550,000
13	01-99	その他の庁用器具	救助袋 垂直式 4階	常時(年間365日) 避難用	平成15年1月	483,000
14	01-01	その他の机	教師用実験台 W3000*D900*H850	週2日(年間75日) 物理授業	令和7年3月	478,500
15	02-01	その他の情報処理機器	平成28年度校内LAN サーバ等	常時(年間365日) 情報処理用	平成29年3月	475,956
16	02-01	その他の情報処理機器	その他の情報処理機器 無線LANアクセスポイント	常時(年間365日) ICT学習用	平成25年3月	462,000
17	10-05	化学用器具	化学用器具 イオン交換式	年間20日 科学実験用	平成22年2月	450,450
18	01-07	裁断機	シュレッダー NS-506SP	毎日(年間240日) 教材処理用	平成17年10月	409,500
19	03-03	プロジェクター	プロジェクター	週5日(年間190日) 情報科授業	令和6年11月	406,450
20	05-05	その他の生物化学機器	オートクレーブ ケニス MLS-30	年間10日 生物実験用	平成14年2月	396,900

□□□□□□

公務中の事故等に関する調

- 1 現金、財産及び占有動産の亡失・損傷事故
該当なし

- 2 公務災害（通勤災害を含む。）

番号	受傷年月日	職名	認定年月日	治癒年月日	事故等の概要とその後の状況
1	令和7年 2月4日	教諭	令和7年 3月25日	治療中	筋ジストロフィー症の生徒を車いすから送迎用の保護者の自動車に乗りこませる補助をした際に左手首を負傷した。 治癒しておらず通院中。

- 3 公務中における交通事故

- (1) 発生状況

区 分	件 数	事故の内訳		
		加害事故 (過失割合 50%超)	被害事故 (過失割合 50%以下)	その他 (過失割合が不 明なもの等)
令和6年度	0	0	0	0
令和7年度	0	0	0	0

- (2) 監査対象期間中の事故
該当なし

- 4 その他
該当なし

□□□□□□

工事中の事故に関する調

1 工事中の事故発生状況

(令和7年5月31日現在)

区分	第三者事故					工事等の関係者事故				もらい事故 (負傷者あり)	
	件数	死亡	重傷	軽傷	損害のみ	件数	死亡	重症	重症以外	件数	死傷
令和6年度	0件	0人	0人	0人	0件	0件	0人	0人	0人	0件	0人
令和7年度	0件	0人	0人	0人	0件	0件	0人	0人	0人	0件	0人

2 工事中の事故の内容

なし

□□□□□□

前回の監査結果等改善状況調

1 定期監査

前回監査 令和6年9月25日

前回監査対象期間 令和6年4月1日～令和6年5月31日

区 分	改 善 状 況
1 指 摘 該当なし	
2 注 意 該当なし	
3 意 見 該当なし	
4 指 導 該当なし	

□□□□□□

職 員 調

(令和7年5月31日現在)

整理番号	職名	氏名	事務分担	住所	勤務年数	摘要
1	校長	眺野大輔		□□□	□年□月	□□□
2	副校長	佐藤典幸		□□□	□年□月	□□□
3	教頭	藤田英夫	外国語	□□□	□年□月	□□□
4	教頭	菅沼伸隆		□□□	□年□月	□□□
5	事務長	外山美樹	事務総括	□□□	□年□月	□□□
6	教諭	西谷美晴	国語	□□□	□年□月	□□□
7	教諭	増田登志夫	国語	□□□	□年□月	□□□
8	教諭	藤田英	国語	□□□	□年□月	□□□
9	教諭	五藤聡	地歴公民	□□□	□年□月	□□□
10	教諭	野中亮佑	地歴公民	□□□	□年□月	□□□
11	教諭	山下晴輝	地歴公民	□□□	□年□月	□□□
12	教諭	飯牟禮一成	地歴公民	□□□	□年□月	□□□
13	教諭	大塚敏晴	数学	□□□	□年□月	□□□
14	教諭	米山舜	数学	□□□	□年□月	□□□
15	教諭	松澤翔	数学	□□□	□年□月	□□□
16	教諭	三枝良祐	理科	□□□	□年□月	□□□
17	教諭	米澤早也香	理科	□□□	□年□月	□□□
18	教諭	田上遼	理科	□□□	□年□月	□□□
19	教諭	薩川誠	保健体育	□□□	□年□月	□□□
20	教諭	岡本仁美	保健体育	□□□	□年□月	□□□
21	教諭	杉山達也	保健体育	□□□	□年□月	□□□
22	教諭	木村真由美	美術	□□□	□年□月	□□□
23	教諭	油井由隆	書道	□□□	□年□月	□□□
24	教諭	石川直花	美術	□□□	□年□月	□□□
25	教諭	小林大介	外国語	□□□	□年□月	□□□
26	教諭	田辺大智	外国語	□□□	□年□月	□□□
27	教諭	松田康孝	外国語	□□□	□年□月	□□□
28	講師	Whitehead Samuel James	外国語	□□□	□年□月	□□□
29	教諭	小谷奈緒美	外国語	□□□	□年□月	□□□
30	教諭	山本仁子	家庭	□□□	□年□月	□□□
31	教諭	縣正樹	情報	□□□	□年□月	□□□
32	教諭	渡仲正行	商業	□□□	□年□月	□□□
33	養護教諭	小川えり子	養護	□□□	□年□月	□□□
34	養護教諭	川島芳美	養護	□□□	□年□月	□□□
35	実習助手	風見香折	理科	□□□	□年□月	□□□
36	主査	青野幹雄	会計	□□□	□年□月	□□□
37	主査	内山和也	管財	□□□	□年□月	□□□

38	主任	織田 信央	庶務・給与	□□□	□年□月	□□□
平均年数					0年10月	

(臨時、会計年度任用職員)

整理番号	職名	氏名	事務分担	住所	勤務年数	摘要
1	外国語指導講師	Geroge Newton	外国語	□□□	□年□月	
2	非常勤講師	吉崎 久子	国語	□□□	□年□月	□□□
3	非常勤講師	櫻井 均	社会	□□□	□年□月	□□□
4	非常勤講師	小野 義雄	数学	□□□	□年□月	□□□
5	非常勤講師	杉本 誠	数学	□□□	□年□月	□□□
6	非常勤講師	長谷川 明広	数学	□□□	□年□月	□□□
7	非常勤講師	松本 泉	理科	□□□	□年□月	□□□
8	非常勤講師	望月 寛太	保健体育	□□□	□年□月	□□□
9	非常勤講師	江間 秀明	音楽	□□□	□年□月	□□□
10	非常勤講師	山口 嘉文	美術	□□□	□年□月	□□□
11	非常勤講師	野崎 英二	商業	□□□	□年□月	□□□
12	非常勤講師	石川 誠	通級指導	□□□	□年□月	□□□
13	非常勤嘱託員	紅林 朋子	事務補助	□□□	□年□月	
14	非常勤職員	鈴木 國夫	環境整備	□□□	□年□月	
15	非常勤職員	渡邊 良徳	環境整備	□□□	□年□月	
16	スクールカウンセラー	齊藤 純子		□□□	□年□月	
17	スクールソーシャルワーカー	五十棲 江里		□□□	□年□月	
18	学校医	坂井 敏明	内科	□□□	□年□月	
19	学校医	川越 直顕	眼科	□□□	□年□月	
20	学校医	杉本 俊彦	耳鼻科	□□□	□年□月	
21	学校歯科医	佐塚 仁一郎	歯科	□□□	□年□月	
22	学校薬剤師	小池 信吾		□□□	□年□月	

□□□□□□

職員の年齢調

(令和7年5月31日現在)

年 齢	人 員	摘 要
20歳未満	0人	
20歳以上30歳未満	4人	
30歳以上40歳未満	10人	
40歳以上50歳未満	13人	
50歳以上56歳未満	6人	
56歳以上61歳未満	2人	
61歳以上	3人	再任用3人
計	38人	平均年齢43.4歳

□□□□□□

健康管理

1 令和6年度受診状況

区 分	内 容
受 診 状 況	受診者数 29 人
	職員数 31 人
受 診 率	100%
県平均受診率	100%

(1) 未受診の理由
 育児休業 1人
 大学院修学休業 1人

2 令和7年度在籍者の健康管理区分結果

健 康 管 理 区 分			人 数
A	休養のため必要な期間、勤務を休止させる。		0人
B 1	勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。	要 治 療	0人
B 2		要経過観察	0人
C 1	勤務をほぼ平常に行ってよいが症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。	要 治 療	0人
C 2		要経過観察	0人
D 1	平常の勤務でよい。	要 治 療	2(2)人
D 2		要経過観察	14(14)人
D 3		医 療 不 要	21(21)人
区 分 者 計			37(37)人
未区分者数			1人
合 計			38(37)人

(1) 管理区分A～C2該当者
 に対する措置状況
 なし

(2) 未区分の理由
 ア 産休・育休 人
 イ 新規採用 1人
 ウ 自己都合による未受診 人
 エ その他
 (大学院修学休業) 人